

統合小学校校名等検討委員会の答申

教育委員会では、歌志内小学校と西小学校が平成22年4月に統合することから、その校名や校章・校歌などについて市民の皆さんの意見を聞きながら検討を進めなければならぬと考え、両小学校のPTA、幼稚園、保育所、町内会連合会の各組織の代表による「統合小学校校名等検討委員会（宮崎公英委員長以下8名）」を設置し、諮問を行いました。

同検討委員会では、これまで5回にわたる検討会議と、両小学校児童との意見交流を行いながら答申書をまとめ、8月7日に教育委員会に対し答申を行いました。

答申書の主な内容等は、次のとおりです。

〈学校教育グループ ☎ 42-4223〉

校名について

本市に一つしかない小学校であることから、校名を「歌志内市立歌志内小学校」とされたい。

■選定の経緯

検討委員会を構成する各組織での意向調査では、校名は歌志内小学校のままでよいとする回答が、歌小PTAでは37家庭（100%）、幼稚園保護者では21家庭（95.5%）、保育所では5家庭（55.6%）あり、町内会連合会の調査でも同様の意見が多数を占めました。なお、西小学校PTAは、子どもの考えを尊重する旨を臨時総会で決定しました。

また両小学校では、5年生の児童が総合学習の時間を利用して「歌小・西小5年生統合スタートライン・プロジェクト」に取り組み、それぞれ独自に、在校生や卒業生に対するアンケートなどを行いました。その結果は、検討委員会において次のように発表されました。



▼西小児童の発表く全体を考えると歌志内小学校という名前か、別の名前を考えるのが良いと思う

▼歌小児童の発表く卒業生は歌小のままが良いという意見が大半で、在校生は別の名前が良いと答えた人が多かった

検討委員会としては、これらの意見を総合的に判断し、歌志内市で唯一の小学校であること、また、歴史が古く由緒ある校名であることから、統合小学校の校名は「歌志内小学校」とすることがふさわしいという判断に至ったものです。

校章・校旗について

校章・校旗については、歌小、西小のものとは別に、新たなものを作成するべきである。

■選定の経緯

検討委員会構成組織の意向調査では、歌小PTAの多くは現在の歌小のもので良いと回答し、西小PTAは校名の選定と同様に、「子どもたちの意見を尊重する」と取りまとめました。

また幼稚園・保育所では、多くの方が「歌小のもので良い」と回答し、次いで「両校のデザインを組み合わせる」、「新しいものに変えた方が良い」と回答しました。

検討委員会では、校名を「歌志内



小学校とすべき」としたこと、校章・校旗については、費用の面からも歌小のものを使用することが望ましいとも考えましたが、このたびの統合は、「両小学校がともに閉校し、新しい小学校となる対等な統合」であることから、どちらかの校章等を使用するよりは、心機一転して新しい学校生活を過ごせるよう、校章・校旗ともに新たなものに変更するべきであるとの結論に至りました。

校歌について

校歌については、歌小、西小のものとは別に、新たなものを作成するべきである。

■選定の経緯

今後において未来永劫歌われ、引き継がれてゆく統合小学校の校歌については、過去の統合においてもその都度変更されているものです。

また、この学校が統合によって生まれ変わった新しい小学校であるというイメージを子どもたちに与え、気持ち新たに学校生活を送ることができるよう配慮する必要があることから、新たな校歌を作成するべきであると判断したものです。

なお、作詞作曲には相当の費用負

担が考えられることから、歌志内に関わりが深いなど、身近な方の協力により、費用の軽減を図るよう要望します。

終わりに

この検討委員会では、5回にわたって検討を重ねてきました。

その中で、両小学校5年生児童による「歌小・西小5年生統合スタートライン・プロジェクト」の成果発表を聞くなど意見交流を行い、子どもたちの意見を取り入れて今回の答申に至りました。

このように、検討委員会が子どもたちの意見を尊重しながら検討するということは、初めての試みと思われ、たいへん良かったと評価しています。

教育委員会ではこの答申を受け、臨時教育委員会を開催し、市民の代表による意見として、答申内容をじゅうぶん尊重しながら検討を行いました。

その結果、校名については、本市唯一の小学校となることから、「歌志内小学校」とすることが将来的に最良であると判断しました。

また、校章・校旗・校歌については、両校が閉校し、新たに小学校が設置されることを考えると、新しく作成することが子どもたちにとっても最良であると判断しました。

この検討結果を設置者である市に報告し、最終決定の後、校名にかかる設置条例の改正を議会に諮っていきます。

最後に、子どもたちから発表された、統合への想いを紹介します。

歌小・西小5年生

統合スタートライン・プロジェクト

◎統合への想い

私たちは、学年を越えてみんなで助け合える学校、仲の良い学校、明るく楽しく元気な学校を望んでいます。この思いに向かって、歌小も西小も残りの半年間、新しい学校に向けてしっかりとやっつけていかなければいけないと思いました。

◎新しい学校の合い言葉

▼下級生を助ける。

▼仲良く元気に過ごす。

このような気持ちを合い言葉に両校5年生はこれから頑張っていきたいと思えます。

